

2019年6月教会便り 美唄～砂川

主任司祭 ナルチゾ神父

6月は復活節が終わって、典礼の通りイエス様と教会の神秘を信徒に教えてくれるのです。

6月2日:昇天

イエスは死から蘇った後、ご自分が生きていることを墓で女性たちに(マタイ28:9-10)、弟子たちに(ルカ24:36-43)、そして500人以上の人々に(1コリント15:6)示され、その期間神の国の事を彼らに語られました(使徒1:3)。復活の40日後、イエスと弟子たちはエルサレムの近くにあるオリーブ山に行き、そこでイエスは弟子たちが近い将来に聖霊を受ける事を約束し、またそれまでエルサレムに留まるようにと命じました。そして彼らを祝福し天に昇りました。イエスの昇天の様子はルカ24:50-51また使徒 1:9-11に記されています。聖書を読むとイエスの昇天は文字通り、物理的起こった出来事だとわかります。イエスはゆっくりと地面から、人々に見える形で天に昇り始めたのです。弟子たちが小さくなっていったイエスが雲に隠れて見えなくなる様子目を凝らして見ていると、二人の天使が現れ、イエスが「あなたがたが見たときと同じ有様で、またおいでになります。」(使徒1:11)と約束しました。



6月9日: 聖霊降臨

キリストとともに宣教する弟子たちに聖霊の派遣について話されていました。「私はあなたたちと一緒にいる間、こういうことを話した。しかし、弁護者すなわち父が私の名によっておつかわしになる聖霊が、すべてを教え、あなたたちの心に私の話したことをみな思い出させてくださるだろう」(ヨハネ14:25-26)



6月16日: 三位一体

三位一体とは、キリスト教において父 子 霊の三つが「一体」であるとする教え。カトリック教会・聖公会・プロテスタント・正教会・東方諸教会といった大半の教派がこの教えを共有している。上述の諸教会において、三位一体は、「三神」ではない。



6月28日: 聖心

聖心(せいしん・みこころ)とはイエス・キリストの人類に対する愛の象徴である心臓またそれに対する崇敬を示すことばである。キリスト教の中でも特にカトリック教会で盛んな崇敬であるが、聖公会や、一部のルーテル教会でも行われている。東方典礼カトリック教会でも聖心崇敬が見られることがあるが、反対のあるところでもあり、「典礼のラテン化」の例とみなされている。正教会と、ルーテル教会を除く大多数のプロテスタント諸派にはこのような崇敬はみられない。



6月の主な典礼・ミサ時刻

日	曜	典礼暦	砂川	美唄
2	日	主の昇天 当教会出身聖職者・修道者のために祈る日 P4 平和を願う	9:00ミサ 先読:高塚 第1:間野 第2:室井 典礼聖歌: 安藤/野呂	11:00
9	日	聖霊降臨の主日 司祭と召出を求めのために祈る日 P16 聖霊の降臨を求め	9:00ミサ 先読:多田 第1:野呂 第2:安藤 典礼聖歌: 三上夫妻	11:00
16	日	三位一体の主日 病者と洗礼志願者のために祈る日 お告げの祈り 再開	9:00ミサ 先読:高塚 第1:千田 第2:西川薫 典礼聖歌: 多田/高塚	11:00
23	日	キリストの聖体 教会から離れた信者のために祈る日 P4 平和を願う	9:00ミサ 先読:多田 第1:尾崎 第2:本田 典礼聖歌: 千田裕/野呂	11:00
30	日	年間第13主日 死者のために祈る日	美唄 砂川 滝川 合同ミサ (砂川教会で10:30~) 先読:高塚 第1:間野 第2:多田 典礼聖歌: 三上夫妻	

◆平日のミサ ○砂川教会:月曜日～金曜日 6:30、土曜日10:00 ○美唄教会: 金曜日10:30

◆今月の霊名記念日の方…おめでとうございます(敬称略)

○砂川教会		○美唄教会	
15日 聖ヴァイト	武内敏郎	18日 聖ユリアナ	山内 敦子
29日 聖ペトロ	多田博道・千田勝太郎・西本久弥 安藤義満・間野清光、西川薫	29日 聖ペトロ	小川 真
		29日 聖パウラ	小川 知子

花当番	
1日(土)	安藤
8日(土)	室井
15日(土)	高塚
22日(土)	多比良
29日(土)	木村

◆砂川教会 お知らせ
・1日(土) 札幌教区宣教司牧評議会 (札幌、ナルチゾ神父様、多田参加)
・16日(日) ナルチゾ神父様叙階54年記念祝い(1964年6月21日叙階)
・27日(木) 19:00 ロザリオ会は 高塚さん宅です
・毎週水曜日 10:00～ 聖書に親しむ会を実施しています。

◆その他 ・23日(日) 聖ペトロ使徒座への献金 ・30日(日)14:00～ 宣教司牧空知ブロック会議(砂川教会にて)